

作成日2025年10月24日

受付番号： I2025-279

課題名：当院に受診した患者様における感染症に関わる早期診断・治療における研究

1. 研究の対象

2009年4月1日から2029年3月31日までに東京科学大学病院に受診した感染症およびその疑いとされた方

2. 研究期間

2025年10月 日（研究実施許可日）～2029年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 2025年10月 日（研究実施許可日）

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

感染症は呼吸器疾患をはじめとする多くの疾患の経過や予後に大きな影響を及ぼしますが、その原因菌の分布や耐性化の傾向、さらにそれらがどのように発症や治療反応性に関与しているのかについては、十分に解明されていない部分も少なくありません。本研究は、呼吸器内科を受診された患者さんにおける感染症関連菌の臨床的特徴や耐性化の傾向を明らかにし、今後の早期診断・適正治療につなげることを目的としています。

5. 研究方法

研究のために新たな検査や処置を行うことはなく、日常診療の中で得られた情報や、通常診療で採取された検体のうち細菌培養・同定に使用されたものの残余を用いて、保存・解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

受診時カルテ情報（年齢・性別・診断名・検査所見など）と培養検体の一部

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われえないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のこ

とを指します。本研究は日本学術振興会による科学研究費助成事業の研究費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東京科学大学医学部呼吸器内科 園田 史朗

連絡先：03-5803-5954

sonoda.shiro@tmd.ac.jp

当院の研究責任者：東京科学大学医学部呼吸器内科 園田 史朗

11. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）